

# 都市観光でまちづくり

近年、都市づくりと観光の関係はますます緊密化している。それは戦後50年を経て、わが国の都市(特に地方都市)も観光の対象になってきたことの証左であり、まちづくりの総仕上げの段階を迎えつつあるとも捉えることができる。

本書は、99年7月に設立された「都市観光を創る会(会長:木村尚三郎静岡文化芸術大学長)」のメンバーが中心となって執筆した都市観光とまちづくりの入門書である。編集委員会には当財団から原重一(元常務理事)、梅川智也が参画し、全体の構成づくり、原稿の執筆などを担当した。

●梅川智也

編著者:(財)日本交通公社、凸版印刷(株)  
監修:都市観光を創る会・都市観光でまちづくり  
編集委員会  
発行:(株)学芸出版社

## 目次

発行にあたって

巻頭言 - 住んでよし、訪れてよしのまちづくり

### 第1章 まちづくりの新潮流

- 1-1. 実行し始めた市民たちに
- 1-2. 観光の心と技

### 第2章 魅力ある都市とは

- 2-1. 世界の魅力都市
- 2-2. 都市観光の魅力要素

### 第3章 都市観光をまちづくりに活かす

- 3-1. まちづくりにおける都市観光の必要性
- 3-2. 都市観光でまちづくり

### 第4章 全国の都市観光に向けた取り組み

- 4-1. 都市観光づくりの実践 - 内からの取り組み
- 4-2. 都市観光づくりの視点 - 外からの評価

### 第5章 (対談) 都市観光に求められるもの - それはローカル性と普遍性 未来に向けて

- 都市観光でまちづくりとは
- 都市と観光の時代

定 価: 本体2,400円+税



A5判 230頁